

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第 2 回実験走行会 2014/ 8 / 2(土)

ロボット No.: 1446-01

ロボット名: Smart Dump 8

チーム名: 防衛大学校 滝田・伊達研究室

記載責任者: 滝田 好宏

### 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

設定した走行用コースの確認及びログデータの取得

### 2 実験の具体的内容と成果

#### 2.1 実験の具体的内容

自律走行による検証

#### 2.2 実験成果

走行用コースの設定が未熟だったため、検出対象を探索しつつ効率的に走行することができなかった。

### 3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

#### 3.1 自律走行の内容

設定した走行用コースの確認及びログデータの取得

#### 3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

スタート地点からゴール地点まで走行成功

#### 3.3 残された課題

排水口の細溝に車輪が挟まったこと

探索エリアを効率的に網羅できるような走行コースの設定

#### 3.4 失敗した理由

排水口の細溝の上を走行することの対処不足

過去のログデータとつくば市内の映像との比較不足

#### 3.5 確認走行を行った場合は、その記録

9m15s

#### 3.6 記録走行を行った場合は、その記録

29m30s(探索対象を検出しない場合)

### 4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。